

平成27年度予算見積調書

課室名: 情報システム課
 担当名: システム指導・集中化担当
 内線: 2284 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B13	システム集約推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	電子計算運営費		
事業期間	昭和43年度～	根拠法令	なし				戦略項目			
							分野施策	050201 ITを活用した県民生活の利便性の向上		
1 事業概要 給与管理システムなどの業務システムを稼働させる「統合サーバー」や「人事管理システム」を安定、確実に運用する。 また、各課が所管する情報システムを、仮想化技術を利用した「庁内クラウド」「庁外クラウド」に搭載することで、機器の集約化を図り費用対効果を高める。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 統合サーバーの運用 127,303千円 給与管理システムなどを稼働させる統合サーバーを安定・確実に運用するとともに、システムの安全性、業務効率を高めるために保守運用支援の委託、機器の賃借を行う。 イ 人事管理システムの運用 66,099千円 人事管理システムを安定・確実に運用するとともに、システムの安全性、業務効率を高めるために保守運用支援の委託、機器の賃借を行う。 ウ 庁内クラウドの運用 9,540千円 庁内情報システムを集約・統合するため、仮想化技術を利用した庁内クラウドサーバー機器の賃借を行う。 エ 情報システムの安全対策 126千円 バックアップデータの遠隔地保管を行う。 オ 庁外クラウドの運用 19,320千円 各データセンターに分散している中小規模の情報システムを集約・統合するため、データセンター上に構築したクラウドサーバー機器の賃借を行う。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業計画 ア 集約、統合化したサーバー機により、業務システムの正確・迅速な処理を行う。 イ 安定的でセキュリティの高い庁内、庁外クラウドサーバーにより、庁内情報システムを集約・統合する。						
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 業務システムをサーバー機で正確・迅速に処理することにより、確実な業務システムの運用及び業務処理の効率化を図る。また、仮想化技術を利用して、機器の集約化を図り費用対効果を高める。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×5.5人=52,250千円				(4) その他 前年度からの主な変更点 ア 「人事管理システムの仮想サーバーへのデータ移行」に関する経費を「人事管理システムの運用」の委託費に新規計上(22,740千円) イ 「庁外クラウドの運用」に関する経費を「システム再編推進事業費」から移行。(19,320千円)						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		諸収入								
決定額	222,388	5,394						216,994	1,976	
前年額	220,412	6,637						213,775		